

大阪市立大学(牽引型)

共同実施機関:大阪教育大学・和歌山大学・積水ハウス株式会社

ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ

実施期間: H29年~H34年

【実施体制】

本事業を4連携機関(大阪市立大学、大阪教育大学、和歌山大学、積水ハウス株式会社)が共同で実施するために、連携機関長会議と連携機関連絡会議を開催する。連携機関長会議は、共同実施機関の各機関長が参加し、事業の進捗状況を共有し、数値目標達成や事業の課題について協議する。連携機関連絡会議は、具体的な事業計画の合意や進捗管理を行う。代表機関の大阪市立大学には、本事業を効果的に実施するために、全体の事業計画・プロジェクトを統括し管理運営する「プログラムディレクター」と共同研究や両立支援等、共同実施機関との連携事業の管理運営を行う「プログラムマネージャー」を配置する。

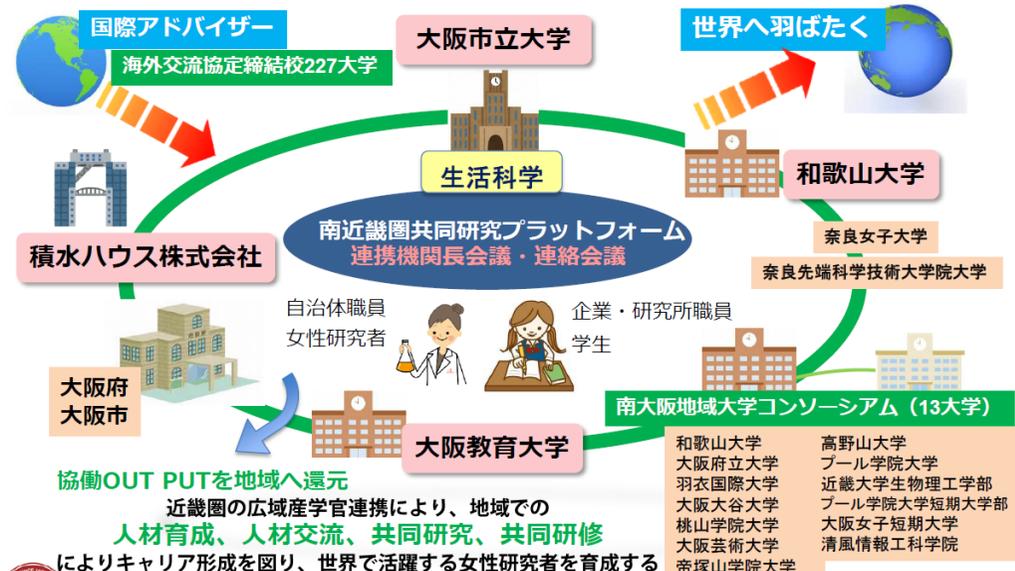
共同実施機関である大阪教育大学、和歌山大学、積水ハウス株式会社との事業の共同実施を通じて、今後、本事業は大阪から南近畿の研究機関や企業へと連携を拡大していく。協力機関として参加する南大阪地域大学コンソーシアム(13大学)や奈良女子大学、奈良先端科学技術大学院大学、大阪府、大阪市との連携拡大により、本事業を効果的に実施する。

【体制の概要】

OSAKA CITY UNIVERSITY

1. 公立大学の総合力・国際力・特色(生活科学)を活かした連携

◆大阪市 連携協力に関する基本協定締結(2017年)
大阪市女性活躍リーディングカンパニー 認証企業との連携(協力機関・共同研究)



【特長】

1. 4連携機関を中心とした広域支援体制「南近畿圏共同研究プラットフォーム」を構築
2. ポジティブアクションや両立支援制度の南近畿圏への波及

【取組概要】

1. 代表機関の大阪市立大学の都市型総合大学としての総合力と特色(生活科学研究科の存在など)を活かし、産学官連携による女性研究者のキャリア形成と人材交流を図り、共同研究を推進する。
2. 女性研究者の研究力向上や上位職への登用を促進するため、国際的有力大学との連携により、グローバルキャンパス化を図る。
3. 代表機関がこれまで実施してきた教員の女性限定公募や採用・昇任のインセンティブ制度などのポジティブアクションや仕事と家庭の両立支援の取組を南近畿の研究機関や企業に波及させる。
4. 女性研究者採用比率、女性研究者比率、女性教授比率、女性研究者の業績向上について、連携機関が共同で目標値の達成を目指す。



【支援内容】

1. ダイバーシティ研究環境整備
 - ・両立支援制度の共同実施（研究支援員制度、保育利用料補助制度）
 - ・「ダイバーシティ保育サポーター」養成セミナーの実施
 - ・介護支援の「総合相談窓口」の整備
2. 女性研究者の研究力向上・リーダー育成
 - ・女性研究者の企業派遣（産学官連携ウィメンズユニット）
 - ・連携型共同研究費付与
 - ・国際アドバイザーの招聘
3. 女性研究者の上位職登用促進
 - ・女性管理職育成のためのキャリア研修の実施

【広報関係】

- ・女性研究者支援室の開設（平成24年11月）
- ・平成25年度～平成27年度 文部科学省科学技術人材育成費補助事業「女性研究者研究活動支援事業（一般型）」採択
- ・研究支援員制度の創設（平成26年2月）
- ・女性研究者ネットワークシステムの運用開始（平成26年3月）
（平成28年3月から大阪府立大学、羽衣国際大学、同年4月から大阪教育大学と共同利用開始）
- ・男女共同参画担当副学長の配置（平成27年4月）
- ・相談窓口の開設（平成27年7月）
- ・保育サポート事業（夜間、休日、病児・病後児、学童保育利用料補助）の創設（平成27年9月）
- ・男女共同参画推進宣言の策定（平成27年10月）
- ・ダイバーシティ推進センターの開設（平成28年3月）
- ・女性男女共同参画担当副学長の配置（平成29年4月）

【お問合せ】

機関名：大阪市立大学 女性研究者支援室
所在地：大阪府大阪市住吉区杉本3-3-138
連絡先：TEL 06-6605-3661
HP：<http://www.wlb.osaka-cu.ac.jp/>